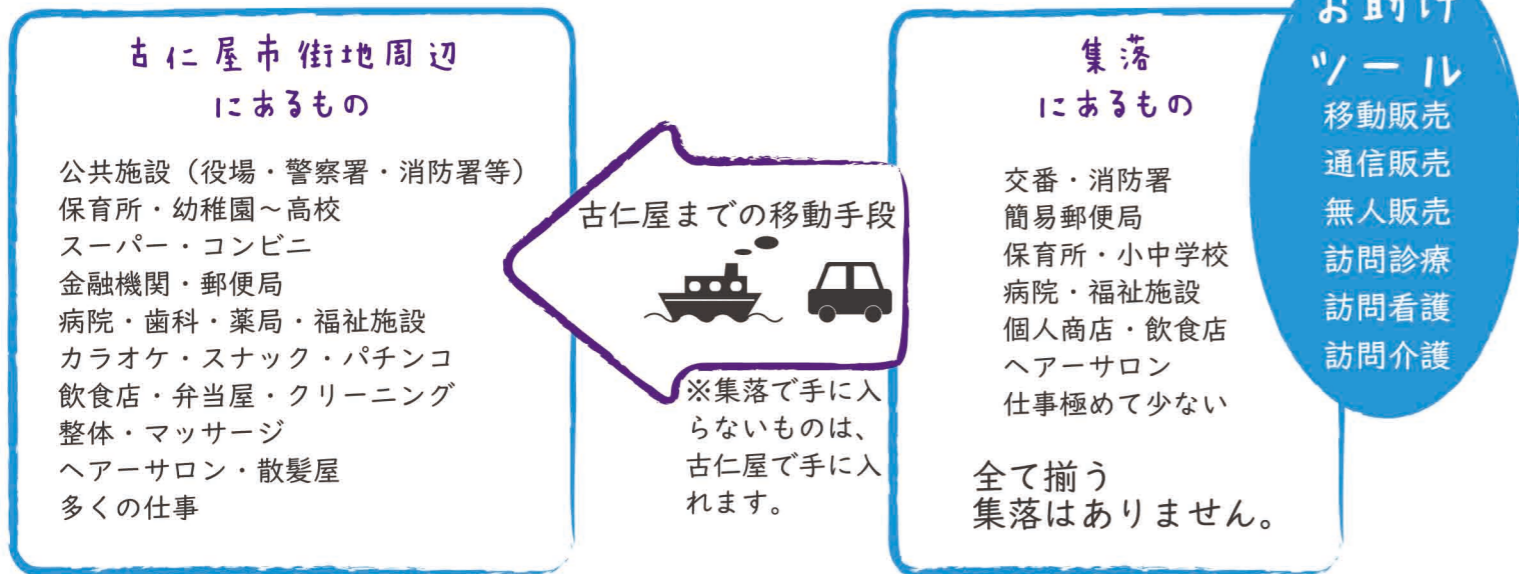


家探してまず始めに必要なのは瀬戸内町のどこに住むのか、古仁屋を中心とした市街地か自然豊かな集落かです。それには瀬戸内町の暮らしイメージを知っておく必要があります。

瀬戸内町の暮らしイメージ



※奄美市名瀬の店舗等を利用することもあります。（病院・大型スーパー・ホームセンター・家電量販店・仕事など）

せんばいコメント 移住せんばいの声
 台風時の交通マヒで食料品の供給が滞ることがあるので日頃から買いだめするようになりました。

古仁屋市街地で物件探し

古仁屋市街地とその周辺の物件探しには不動産業者を利用して下さい。また、張り紙による募集などもあるため現地を確認することもオススメします。戸建て、マンション、アパート様々なタイプがあります。また市街地であっても“ロコミ”による物件探しは大変有効です。

集落で物件探し

集落の物件は、不動産業者の仲介がほとんどありません。そこで、物件の持ち主又は管理人と、直接交渉になります。地元の人達からの“ロコミ”が最も確実です。

不動産業者

店舗名	所在地	マップ番号 (P I O)	TEL
泰江不動産	松江 (古仁屋)	①	72-1212
西山不動産	宮前 (古仁屋)	②	72-2380
ジョイント不動産 (久保司法書士事務所内)	松江 (古仁屋)	③	72-0333 090-9475-8570

家賃相場

地区	建物種別	不動産業者	家賃相場
古仁屋市街地周辺 (古仁屋、須手、阿木名、清水)	アパート マンション 戸建て	取り扱いあり	2～3DK 4～6万円程
古仁屋市街地以外	戸建て	ほとんど取り扱いなし	～3万円程 ※

※家の状態は、古くてかなり補修が必要な家から、新しい家まであります。

地元知り合いが誰もいない場合は、役場を通して空き家を探すことになります。企画課では、**空き家バンク**の物件紹介や**移住体験住宅**を利用して情報を集めることもオススメしています。住みたい場所が見つかったら**集落の代表者（区長さん）を紹介**します。物件や集落の情報を聞いてみましょう。住みたい物件が見つかったら区長さんに相談し、家主さんを紹介してもらい、直接交渉してみましょう。

空き家バンク 役場企画課で行っている空き家紹介制度です。物件を随時紹介しています。

移住体験住宅
 瀬戸内町に移住を検討されている方を対象とした住宅です。家財道具がそろっているため、大掛かりな引越しを必要とせず、※シマ暮らしを体験することができます。（※奄美では“しま”には二つの意味があります。奄美大島の“島”と、集落のことを意味する“シマ”です。）

所在地	マップ番号 (P I O)	利用料金	利用期間
嘉鉄 (大島本島側)	2	1泊 2,000円 1ヶ月 50,000円 (光熱費込み)	1週間から 最長半年まで
押角 (加計呂麻島)	2		



嘉鉄移住体験住宅

企画課 (TEL 0997-72-1120)

生ごみ処理機や浄化槽についての補助

【生ごみ処理機の購入助成】
 生ごみ処理機1台上限3万円。コンポスト1台上限3万円。
 請島、与路島、加計呂麻島の諸鈍には集落の生ごみ処理機があり個人への助成は行っていません。
 【合併浄化槽設置整備補助】
 賃貸住宅でも補助の対象です。
 ※阿木名集落は下水道を完備しているため対象外。
 (水道代とは別途、下水道代がかかります。)

町民生活課生活環境係 (TEL 0997-72-1060)

リフォームについて

持ち家であることが条件で50万以上の工事費がかかる場合、抽選で上限20万円1回限り助成します。
 建設課 (TEL 0997-72-1197)

せんばいコメント 移住せんばいの声
 ・トイレがボットン、隙間風や虫が入ることは慣れるのに時間がかかりました。
 ・台風時、電気だけでなく水も止まるので、風呂水を事前にためたりしています。
 ・物価が高いので通信販売や、無人販売に助けられています。あと、ご近所さんから野菜や魚をもらえるのがありがたいです。